

マイコン式 仮着・ロー着器 DS-600
'SOLDER MAN'

取扱説明書

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
 お読みになった後も、大切に保管してください。
 また、保証書に必要事項をご記入の上、記載されている
 番号へFAXしてください。

安全上のご注意

以下に表記されている事項は操作する人に危険をおよぼす可能性がある重要事項で、これを無視して誤った取り扱いをした場合、想定される危険性を記載しております。

- ▲ 警告** 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、重傷または物的損害を負う危険性が想定されます。
- ▲ 注意** 取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷または物的損害を負う危険性が想定されます。

▲ 警告

- 本器に水をかけないでください。また、湿気やほこりの多い所、蒸気の当たる所に置かないでください。火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 本器は絶対に分解しないでください。内部は高電圧の部分があり、触れると感電する恐れがあります。

▲ 注意

- 本器は仮着・ロー着専用です。他の用途には使用しないでください。
- ご使用前に各部に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか確認してください。もし異常が発見された時は使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。
- 各電極の先端は鋭くともがっていますので、取り扱いには注意してください。
- 仮着、ロー着時にはすべての電極に通電されていますので、使用していない電極は必ず電極ホルダーに戻しておいてください。
- 作業中は飛散する金属から目を保護するため、保護メガネなどを使用してください。
- ロー着時に、高温になっているカーボン電極やロー着部を直視しないでください。視力障害の原因となります。
- ロー着時はカーボン電極や相手側電極、及び被ロー着材が高温になりますので、やけどに注意してください。
- 電源コードを踏みつけたり、重い物を乗せないでください。コードが傷み、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 電源は十分に余裕のあるコンセントからとってください。テーブルタップなどによるタコ足配線はしないでください。火災の原因になる恐れがあります。
- 電源プラグを抜く時には電源コードを引っばらないでください。コードが傷み、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 感電防止のため必ずアース線を接地してください。ただし、危険ですからガス管や避雷針には接続しないでください。
- お客様ご自身による修理や改造は行わないでください。性能や動作が保証されないだけでなく、感電や火災などの危険性があります。故障の際は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

デンケン・ハイデンタル 株式会社

故障／修理	〒601-8356	京都市南区吉祥院石原京道町24-3	TEL 075-672-2145
西日本支店	〒601-8356	京都市南区吉祥院石原京道町24-3	TEL 075-672-2118
東日本営業所	〒115-0051	東京都北区浮間3-24-11	TEL 03-3969-8000
九州営業所	〒812-0895	福岡県福岡市博多区竹下4-7-27	TEL 092-710-5360

特長

1. コンパクトでハイパワー

特に奥ゆき寸法が短いので本器の前での作業が可能であり、作業スペースを有効に活用できます。小型でありながら、仮着・ロー着共ハイパワーを実現しました。

2. シンプルな操作性

ワンタッチキーで仮着・ロー着共13段階のパワー設定ができますので、きめ細かい再現性の良い作業が可能です。又、即時設定性にも優れています。

3. 配慮された電極

電極の脱着は回転リング固定方式のため、工具を必要とせずに電極の交換がスムーズに行えます。

4. 電極ホルダーを装備

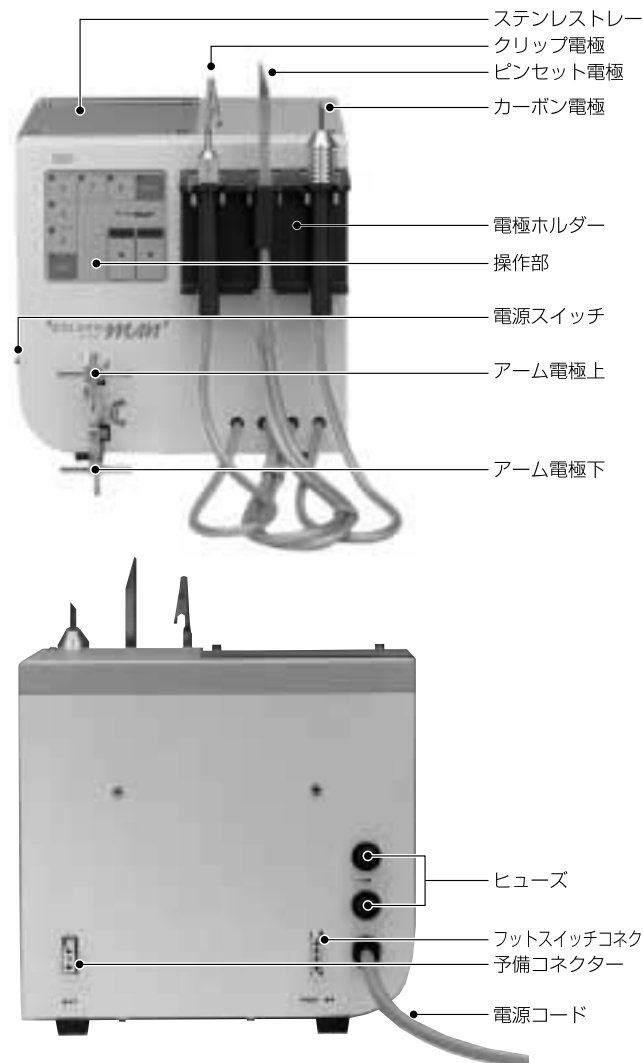
各電極のホルダーを装備しましたので、作業スペースが煩雑になりません。又、電極ケーブルは非常に柔軟性に富んでいるため、作業性は良好です。

5. マイコン制御

マイコン制御のため、操作性・再現性・信頼性に優れており、精度の高い作業をお約束いたします。仮着時、内部のコンデンサー充電完了をブザーで報知しますので、従来の様に視線を変えて、メーター等を確認する必要がありません。

仕様

- 寸法・重量 ……240 (W) × 230 (H) × 220 (D) mm・1.2 kg
- 電源 ……100V 50/60Hz 800W最大
- 仮着動作 ……コンデンサー式スポット溶接方式
- ロー着動作 ……カーボンロット抵抗発熱方式
- 電極 ……カーボン電極・クリップ電極・I型電極
ピンセット電極・アーム電極



使用前の準備

1. 付属品が揃っている事を確認してください。

- アーム電極 (上・下) ……1式
- L型電極棒 ……1本
- I型電極棒 ……2本
- フットスイッチ ……1台
- クリップ ……3本
- カーボン (5本入) ……1箱
- カーボンクリーナー ……1個
- 10Aヒューズ ……2本
- プラグアダプター (電源プラグに取付) ……1個
- 説明DVD ……1枚
- 取扱説明書 (本書) ……1部



2. アーム電極 (上・下) 及びI型・L型電極棒を取り付けてください。



3. クリップ電極にクリップをカーボン電極にカーボンをそれぞれ取り付けてください。回転リングをゆるめて挿入し、締め付けければ完全に固定されます。それぞれを電極ホルダーにセットしてください。カーボンは、必要に応じて先端を削って使用してください。



4. 本体背面のフットスイッチコネクターにフットスイッチを接続してください。

5. 電源プラグをコンセントに接続してください。コンセントがアース付3Pの時は、プラグアダプターをはずしてください。アース付でない場合は、プラグアダプターの緑色の線を必ず接地してください。

電極について

- 電極には赤と青の2つの極があり、異なる極の間で仮着・ロー着の作用が発生します。

電極の色	電極名	先端チップ
赤	カーボン電極	カーボン・クリップ I型電極棒
	アーム電極上	I型電極棒
	ピンセット電極の片側	—
青	クリップ電極	クリップ・I型電極棒
	アーム電極下	L型電極棒
	ピンセット電極の片側	—

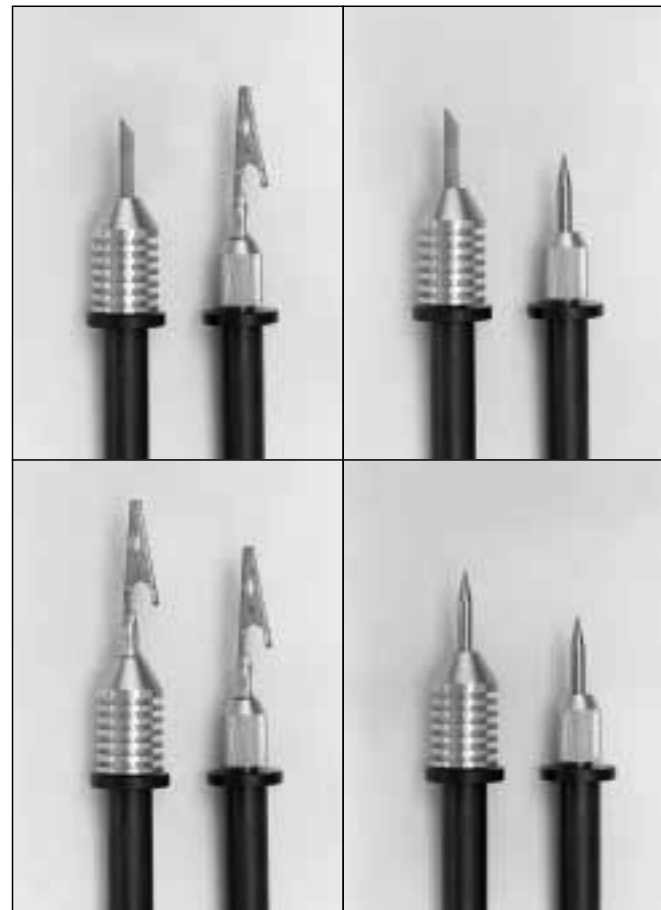
- 仮着時・ロー着時共、赤・青の全電極にそれぞれの極の電圧が供給されます。供給される電圧は低いため、感電の心配は全くありません。(仮着最大時 20V 0.002秒、ロー着最大時 3.3V)

- 電極及び先端チップの用途は、状況に応じて工夫してご使用いただけますが、ロー着時には、カーボン電極に必ずカーボンを取り付けてください。

- 各電極の接触部は、電気抵抗が低くなるように常にみがいてご使用ください。

- カーボンの先端は、カーボンクリーナーの海绵に水を含ませてクリーニングしてください。

- 使用されない電極は、電極ホルダーにセットしておいてください。



使用説明

1. 電源スイッチ

電源スイッチを入れますとブザーが鳴り、ランプが順に点滅してマイコンが正常に動作している事を知らせます。そして、**[SPOT]** と **[6]** のランプが点灯します。

2. 仮着動作

- **[SPOT]** ランプの点灯時、仮着動作になります。**[SOLD]** ランプが点灯しているときは **[SPOT]** を押して仮着動作にしてください。

- パワーの設定は **[MIN.]** ~ **[MAX.]** の7つのキーで行います。中間のパワー、例えば 6.5 を設定したいときは、まず、**[7]** を押して **[7]** のランプを点灯させ、さらに **[7]** を押しすると **[6]** と **[7]** のランプが点灯して 6.5 のパワーになります。他も同様で合計13段階の設定ができます。

- フットスイッチを押せば、瞬時に仮着が完了します。

- 仮着完了直後に次の仮着に備えて、内部のコンデンサーの充電が行われます。充電中は設定のランプが点滅し、ブザーを鳴らして準備ができた事を知らせます (充電は1~3秒程度)。充電中にフットスイッチを押しても、仮着はできません。

- **[MAX.]** を設定しても9 (**[MAX.]** と **[8]** のランプ点灯) になる時は、電源電圧が低いためです。**[MAX.]** パワーでの仮着はできません。

3. ロー着動作

- **[SOLD]** ランプの点灯時、ロー着動作になります。**[SPOT]** ランプが点灯しているときは **[SOLD]** を押してロー着動作にしてください。

- パワーの設定は **[MIN.]** ~ **[MAX.]** の7つのキーで行います。中間のパワー、例えば 9 を設定をしたいときは、まず **[MAX.]** を押して **[MAX.]** のランプを点灯させ、さらに **[MAX.]** を押しすると **[MAX.]** と **[8]** のランプが点灯して 9 のパワーになります。他も同様で合計13段階の設定ができます。

- フットスイッチを押している間、ロー着が動作します。ロー着動作中は設定のランプが点滅します。

消耗品

消耗品として次の部品を準備しています。

- DS-600用L1電極棒セット/L型電極棒 ……1本
I型電極棒 ……2本
- DS-600用クリップセット/クリップ ……3本
- DS-600用カーボンセット/カーボン ……5本

※下記バーコードをモバイルアプリ「添文ナビ」にて読み込んでいただきますと、関連する添付文書を閲覧できます。

